

## 研究科教授会議事要旨

日 時 平成27年9月25日（金）14時02分～15時44分

場 所 ユメンスホール

出席者 中道研究科長

前迫、檜垣、山本、赤井、篠原、佐藤、臼井、権藤、青野、日野林、金澤、足立、中野、山田、友枝、川端、吉川、牟田、ノース、山中、稲場、辻、遠藤、中山、村上、シュベントカー、中川、栗本、森田、藤川、三宮、藤岡、老松、井村、岡部、西森、野坂、佐々木、野村、近藤、木村、千葉、藤目、岡田、小林、三好、鈴木、福岡の各教員  
(計49名)

欠席者 苧阪、渥美、バイサウス、森川、釘原、志村、八十島、斉藤、小野田、志水、高田、中村の各教員（計12名）

海外渡航者等 白川、中澤、園山、平沢、澤村、河森、大谷、ズグスタの各教員（計8名）

〔議事に先立ち、前回（7月23日）の議事要旨を確認した。〕

### 議 事

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会の議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 改組に関する事前伺いの結果について

資料1に基づき、8月に開催された大学設置・学校法人審議会において、改組に関する事前伺いについて審議され、「要望意見」が付いた形で設置することが認められた旨、報告があった。今回の要望意見については、12月末日までに、「設置報告書」を文部科学省へ提出することにより対応することについて、審議の結果、これを承認した。

3. 次期研究科長及び副研究科長の選考について

資料2に基づき、他部局を含めた選出の現状を説明し、今後の選出のあり方について、被選挙権を持たない5名の教員と検討会を開催した旨及び、9月16日（水）開催の運営会議で以下の方向性が決定した旨説明があり、意見交換の結果、副研究科長の選出人数や役割については、今後も継続して審議することとした。

- ・研究科長候補者の選出は、選挙で1名を選出し、推薦する。
- ・研究科長の任期は、引き続く再任は不可能とし、従来通りとする。
- ・副研究科長の選出は、選挙によるが、人数や役割については10月に検討する。

また、①研究科長選出のための選挙管理委員会及び②過半数代表者選出のための教職員選出選挙管理委員会の設置については、10月22日（木）開催の研究科教授会に附議することについて補足説明があり、10月9日（金）までに各学系から委員候補者を選出し、庶務係へ報告するよう、依頼があった。

4. 国際共同研究促進プログラム（短期人件費（平成 27 年度））の採択に伴う特任准教授（常勤）の雇用について

国際共同研究促進プログラムにおいて、1 名の教員を雇用するための短期人件費を本部へ申請する旨、6 月の運営会議で承認され、今回採択されたことについて説明があった。続いて資料 3 に基づき、候補者の経歴、研究業績等について説明があり、審議の結果、特任准教授（常勤）として採用することを承認した。

5. 外国人教員雇用支援事業の採択に伴う特任助教（常勤）の雇用について

外国人教員雇用支援事業において、1 名の教員を雇用するための人件費を本部へ申請する旨、7 月の運営会議で承認され、今回採択されたことについて説明があった。続いて資料 4 に基づき、候補者の経歴、研究業績等について説明があり、審議の結果、特任助教（常勤）として採用することを承認した。

6. 外国人招へい研究員の受入れについて

資料 5 に基づき説明があり、審議の結果、3 件の受入れを承認した。

7. 人間行動学講座教授選考委員会の設置について

人間行動学講座教授選考委員会を立ち上げる旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

8. 海外危険地域への渡航に関しての人間科学研究科としての取扱い方針の改訂について

資料 6 に基づき、9 月 1 日から外務省の危険度の表記が変更されたことに伴い、取り扱い方針を改訂することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。また、渡航にあたっては、外務省が実施している渡航登録サービス（外務省海外旅行登録「たびレジ」または在留届電子届出システム「ORRnet」）に登録するよう、注意喚起があった。

9. 学内委員の選出について

次の委員を選出する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・男女共同参画推進委員会委員
- ・超域イノベーション博士課程プログラム 人間科学研究科研究代表者

10. その他

なし。

(報告事項)

1. 大阪大学運営組織図について

資料 7 に基づき、大阪大学運営組織図について報告があり、新たに設置された室について、室員（副理事）が決定した旨、報告があった。

2. 外国人教員雇用支援事業について

資料 8 に基づき、外国人教員雇用支援事業について報告があり、申請を希望する場合は、期限までに庶務係へ申し出るよう案内があった。

3. RENKEI Work shop <Living with an Ageing Society> の開催について  
資料9に基づき、RENKEI Work shop <Living with an Ageing Society> の開催について報告があった。
4. 人文・社会科学系研究成果の国際的発信支援プログラムの採択について  
資料10に基づき、人文・社会科学系研究成果の国際的発信支援プログラムについて2件とも採択された旨、報告があった。
5. 各種委員会等報告について  
各委員長・委員等から、19件の報告があった。  
[学内関係]
  - (1) 国際教育交流センター教授会 (7.24)
  - (2) 国際交流委員会 (7.28; 9.15)
  - (3) 吹田地区事業場安全衛生委員会 (8.27)
  - (4) 職員集会所「さわらび」運営委員会 (8.31)
  - (5) 教育研究評議会 (8.31; 9.16)
  - (6) 全学教育推進機構会議 (9.11)
  - (7) 吹田地区部局長会議 (9.16)
  - (8) 部局長会議 (9.16)
  - (9) 教育改革推進会議 (9.17)
  - (10) 吹田地区事務長会 (9.8)
  - (11) その他
    - 附属図書館総合図書館運営委員会 (8.25)  
[部内関係]
  - (1) 入学試験委員会 (7.28)
  - (2) 大学院入試運営委員会 (8.4)
  - (3) 教務委員会 (8.20; 9.10)
  - (4) 運営会議 (9.16)
  - (5) 財務WG (9.17)
  - (6) 各室報告
    - サイバーメディア室  
資料11に基づき、学術データベースへの大量アクセスについて注意喚起があった。
    - 教育改革推進室  
机上配付資料に基づき、平成27年度 大阪大学大学院人間科学研究科論文等の外国語校正支援について報告があった。
    - 心理教育相談室  
平成27年8月2日付で本研究科が、「日本臨床心理士養成大学院連絡協議会」の第5期理事会の監事校として当選し、現在代議員である教授を監事校の代表（実務者）としても選出する必要があったため、審議の結果、決定した旨、報告があった。
  - (7) その他  
なし。
6. 受託研究の受入れについて  
資料12に基づき、1件の報告があった。
7. 奨学寄附金の受入れについて  
資料13に基づき、3件の報告があった。
8. 教員の海外渡航について  
資料14に基づき、23件の報告があった。
9. その他

なし。

以上